

東京⇄稚内直行便利用、利尻・礼文に宿泊！

生活クラブ
スタッフ
提案の旅
吉田 忠史企画

花のシーズン到来！感動の絶景と高山植物のお花畑を満喫！

花の浮島 礼文島・利尻島・宗谷岬 3日間

礼文島

西海岸の絶景眺台・猫台、澄海岬、江戸屋山道、スコトン岬などめぐります。

桃岩展望台「桃岩展望台」は、桃岩展望台コース最初のビューポイントです。眼下に猫岩、目の前に大迫力の桃岩を臨み、高山植物の最盛期となる6～8月には、辺り一面に美しいお花畑が広がります。エゾノハクサンイチゲ、レブンキンバイソウ、ミヤマキンポウゲ、チシマフウロ、ミヤマオダマキ、レブンコザクラ、ハクサンチドリ、イワベンケイなどの高山植物が、季節ごとに次々と咲き誇ります。



桃岩展望台



桃岩展望台

スコトン岬 礼文島最北端の岬「スコトン岬」。展望台の正面には、無人のトド島と、大海原が広がります。無人島と青い海のコントラストが印象的。晴れた日には、遠くにサハリンを望むこともできます。



スコトン岬

澄海岬 礼文島の北西部にある、優雅に弧を描く湾と切り立った崖が魅力的な「澄海岬」。その最大の見どころは、海の底まで覗けそうなコバルトブルーの海！透明度の高さから「礼文で最も美しい海」といわれています。夏になると、入り江を高山植物が彩り、鮮やかな風景に。



澄海岬

旅行期間	2026年7月22日(水)～7月24日(金)	
旅行代金	2名様1室利用(お一人様) 208,000円 ※3・4名様1室利用4,000円引き(2泊) 募集人員 ※1名様1室 追加代金40,000円(2泊)	20名様 (最少催行人員12名様)
宿泊ホテル	【1泊目】利尻マリンホテル (和室又は洋室、ツイン・シングル) 【2泊目】ホテル礼文 (和室又は洋室、ツイン・シングル)	

1	羽田空港(10:55発) → (全日空) → (12:45着) 稚内空港 → 日本最北端の地の碑:宗谷岬 → 天気が良いれば樺太まで眺望できる・稚内公園 → 稚内港(16:40発) → (フェリー) → (18:20着) 鷺泊港(おしどまりこう) → 利尻マリンホテル【泊】 食事:朝×・昼×・夕○
2	ホテル(8:30) → 【利尻島内観光】自然の荒磯を利用した自然公園！仙法志御崎公園(せんほうしみさき) → 利尻島最大の美しい湖沼:オタマリ沼 → 「逆さ利尻富士」に出会える絶景スポット！姫沼 → 昼食:宗谷牛サーロイン陶板焼き → 鷺泊港(13:15発) → (フェリー) → (14:00着) 香深港 → 【礼文島内観光】礼文島最北端スコトン岬 → 島屈指の絶景スポット！澄海岬 → 礼文島を代表する奇岩:桃岩猫岩 → 元地海岸地蔵岩 → 夏の高山植物 → レブンウスユキソウ・ウスユキ などが見られる人気スポット！桃岩展望台 → ホテル礼文【泊】 食事:朝○・昼○・夕○
3	ホテル(8:00) … (徒歩) … 香深港(8:55発) → (フェリー) → (10:50着) 稚内港 → ノシャップ岬 → 稚内副港市場(お買物・昼食) → 旧瀬戸邸 → 稚内空港(15:50発) → (全日空) → (17:50着) 羽田空港 食事:朝○・昼○・夕×

■添乗員/同行します。 ■食事/朝2回、昼2回、夕2回
 ■交通機関/航空機(ANA)往復 貸切バス(宗谷バス)
 ■集合場所/羽田空港第2ターミナル 時間:9:55予定
 ※天候、道路上教により、観光順序を入れ替える場合がございます。ご了承ください。

利尻島

利尻島をぐるっと1周！姫沼をバスガイド同行で散策、アカエゾマツの原生林に囲まれた名所オタマリ沼、利尻富士を裾野から望む仙法志御崎公園などへご案内します。

仙法志御崎公園

利尻富士から流れ出た溶岩が固まってできた荒々しい敷地内ではゴマアザラシが飼育されており、販売されている「アザラシの餌」を餌やりすれば、キュートなアザラシに餌やり体験もできます！



仙法志御崎公園

オタマリ沼

「利尻富士が最も美しく見れる場所」ともいわれている、島随一の景勝地「オタマリ沼」。風がなく穏やかな日は、湖面に映る「逆さ利尻富士」を撮影できるかも!?



オタマリ沼

姫沼

島の北側山麓にたたずむ、原生林に囲まれた神秘的な小沼「姫沼」。姫沼という名前は、大正4年にヒメマスを放流したことに由来しています。



姫沼

稚内

宗谷岬

日本最北端の地碑がある宗谷岬、北防波堤ドーム(北海道遺産・車窓)、稚内副港市場では北の味覚のお買い物をお楽しみください



宗谷岬

※1日目の昼食は、付いていません。各自で食事を済ませてください。稚内に付きましたら、すぐ観光となります。※例年ですと、高山植物が見れる時期ですが、気候、天候により、見れない場合がございます。※フェリーの座席は、並び順で2等は、広間になります。フェリー乗船時並びますので、ご了承ください。